

伏見小だより



伏見っ子

平成30年度3月最終号
H31. 3. 26 発行

学校の教育目標
よく考え仲間とかかわって
行動できる子

不安な気持ちを吹き飛ばす言葉 校長 佐野 政紀



3月25日に卒業証書授与式を挙行し、御嵩町副町長 寺本公行様を始め、多くのご来賓、地域の方々、保護者の皆様に御臨席を賜りました。おかげさまで6年生50名が力強く巣立っていきました。校長式辞では、以下の話を中心にしました。

～前略～ さあ、いよいよ中学校に向かって、小学校を巣立つときがやってきました。きちんと地道に取り組める皆さんなら、中学校でも心配はいりません。けれど、新しい仲間や先生、先輩・後輩といった今までになかった出会いもあり、不安な気持ちがあるかもしれません。そんなときそれを吹き飛ばす言葉があります。

それは「はい」という返事です。日本語の「はい」は、本当に不思議な言葉で、英語のYESよりも多くの意味があります。「その通りです」という肯定の意味に使われることもあれば「わかりました」という意味に使われたりもします。呼びかけに対する応える言葉としても使われています。新しい環境の中、誰かに話しかけられたら、まずは「はい」と返事をしてください。そうすれば「私はあなたのことを受け止めていますよ」「私はここに居て、あなたの話を聞きますよ」という気持ちが表現できます。そして、そこから始まる新しい人間関係は必ず気持ちのよいものになるはずです。自信をもって「はい」と返事をする事で、みなさんが新しい舞台でスタートを切り、力いっぱい活躍することを願っています。 ～後略～

4月、新1年生47名を迎えます。長子のお子さんもたくさんおみえになります。頼りになるのは、先輩の保護者です。ご近所、お知り合いの方で困っている様子がありましたら、親切に教えてあげてください。次年度もよろしく願いいたします。

伏見小

検索

